

令和8年度第3回

国内における米空軍機からの降下訓練について

令和8年7月
防衛省

令和8年度 第3回国内における米空軍機からの降下訓練について

訓練の目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

降下場所は、習志野演習場（千葉県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。

実施期間

令和8年7月22日（水）に夜間の空挺降下訓練の実施を予定しております。
（※予備日：7月23日（木））

訓練のポイント

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和8年度に入って3回目の企画となる本訓練は、習志野演習場にて、空挺降下訓練を行います。習志野演習場における本訓練の実績は、通算10回となります。（令和5年度第1回、令和6年度第4回、第5回、令和7年度第2回、第3回及び令和8年度第1回は天候の影響により中止。）
- 米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。
- 訓練は、訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

令和8年度 第3回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）

○ 米軍横田基地の離発着時間について
1800～2200の間で、離着陸を予定しております。
※なお、当日の気象状況により変更になる場合があります。



降下場所
習志野演習場

○ 習志野演習場での降下時間について
1900～2100の間で、降下を予定しております。
※なお、当日の気象状況により変更になる場合があります。

期 間		令和8年7月22日（水） （※予備日：7月23日（木））
訓 練 実 施 場 所		習志野演習場
参 加 規 模	陸 自	第1空挺団： 降下人員：約90名 支援人員：約30名 車両最大10両
	そ の 他	米空軍機：C-130J×最大3機
主 要 訓 練 項 目		陸自隊員による空挺降下訓練

空挺降下訓練



空挺降下訓練

○ 米軍横田基地～習志野演習場～米軍横田基地の経路で飛行する予定です。